



議会広報

常陸大宮市

第 45 号

平成28年 2月10日

発行 常陸大宮市議会



● 主な内容

第4回定例会	P 2～P 3
議案等に対する賛否結果	P 5
常任委員会審査 pick up	P 6～P 7
一般質問	P 9～P16
まちかどから	P20



五穀豊穰を願う子ども達 (久慈岡地区鳥追い)

第4回定例会

12月定例会は、12月3日から12月17日までの15日間の会期で開かれました。

市長から提案のあった条例関係10件、各会計補正予算5件、人事案件2件、その他6件の計23件を審議し、人事案件を除く21件を原案のとおり可決しました。

また、一般質問には、7人の議員が登壇し、市政全般にわたり論戦を展開しました。

注目 農業委員会法一部改正

議案第91号 常陸大宮市農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数を定める条例

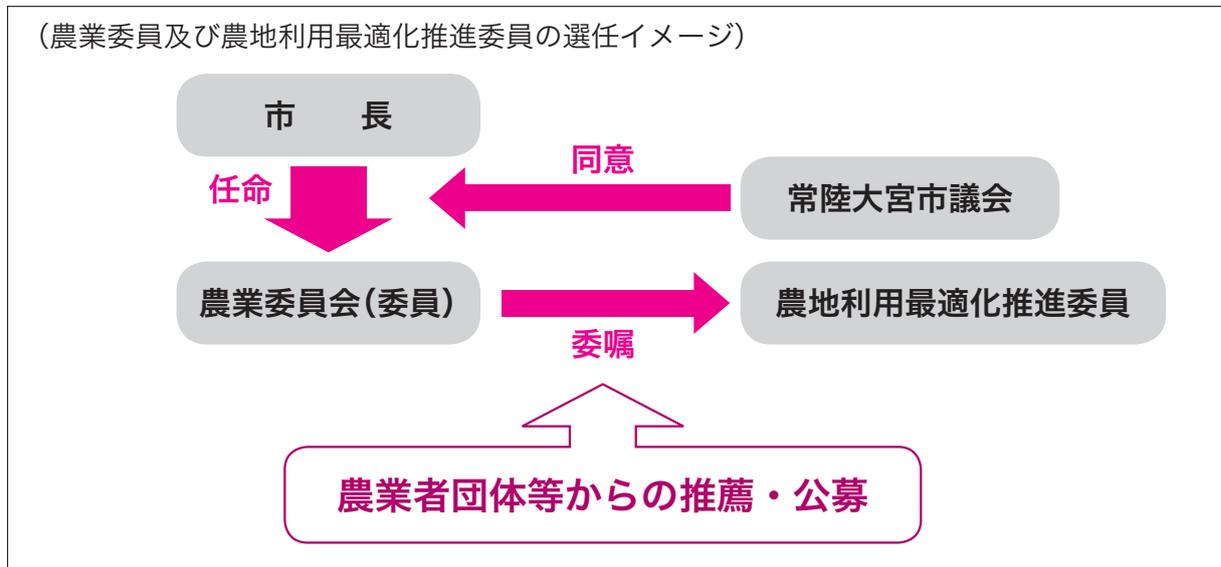
平成27年9月に農業委員会等に関する法律（農業委員会法）の一部改正に伴い、条例が制定され、平成28年4月から新制度がスタートします。

大きな改正点は、次のとおりです。

- ① 公選制を廃止し、市町村長が議会の同意を得て任命する
- ② 農業委員には、利害関係がなく公正に判断できる人や、認定農業者を含める
- ③ 農業者団体等からの推薦や公募を実施する
- ④ 耕作放棄地の発生防止と解消を推進する農地利用最適化推進委員を配置する（農業委員会が委嘱）

◎法改正により、農業委員の定数が36名から19名になります。

◎農地利用最適化推進委員の定数は46名になります。



●任期期間 平成28年4月1日～平成31年3月31日（3年間）

●主な業務内容

(1) 農業委員

農地法に基づく法令審査、遊休農地の調査・指導

(2) 農地利用最適化推進委員

農地利用の集積・集約化、耕作放棄地解消等のための現場活動

常陸大宮市軽費老人ホームの設置及び 管理に関する条例の廃止及び 常陸大宮市軽費老人ホームの無償譲渡について

軽費老人ホーム「ケアハウスゆずの木荘」は、社会福祉法人清河会が運営する特別養護老人ホームに併設する施設であり、開設（平成7年）以来、同法人が管理運営に携わってきました。

市は、指定管理委託が満了となる平成28年3月31日をもって譲渡の方針の下に、協議を重ね、合意形成をすすめ、覚書を締結し、無償譲渡されることに決定しました。



軽費老人ホーム「ケアハウスゆずの木荘」

譲渡契約における基本条件

- ・入居者が引き続きその利用を希望する場合は、これを拒むことはできない。
- ・譲渡後の事業運営に関して、市に対して財政的な支援を求めることはできない。
- ・施設が使用可能な状態にある限り、その用途を変更してはならない。

議案第101号

過疎地域自立促進計画の延長！

過疎地域自立促進特別措置法の有効期限が平成33年3月31日まで延長されたことに伴い、計画の見直しと新規事業が追加されます。

主な新規事業

- 友好都市推進事業
- 消防施設建設事業
- 元気ひたちおおみや結婚応援事業
- 住宅取得奨励金交付事業
- 木質バイオマス利活用事業
- 水道施設維持管理整備事業
- 高規格救急自動車整備事業
- 常陸大宮済生会病院医療機器整備補助事業
- 市史編さん事業
- 地域おこし協力隊事業
- 学校施設整備事業
- 緒川歯科診療所医療機器整備事業

人事案件は不同意（2件）

議案第111号

教育長の任命について

教育長の職務を行う教育委員会委員の任期満了に伴い、新たな教育長を選任するため提案された議案は、賛成少数（賛成6：反対13、議長は採決に加わらない）で、同意されませんでした。

議案第112号

教育委員の任命について

教育委員が辞職することに伴い、1名補充の提案があり、審議の結果、賛成少数（賛成4：反対15、議長は採決に加わらない）で、同意されませんでした。

平成27年第4回定例会議決一覧

議案番号	件名	付託委員会	議決結果
議案第90号	常陸大宮市個人番号の利用に関する条例	総務	可決
議案第91号	常陸大宮市農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数を定める条例	経済建設	可決
議案第92号	水道事業の統合に伴う関係条例の整備に関する条例	経済建設	可決
議案第93号	常陸大宮市簡易給水施設の設置及び管理に関する条例	経済建設	可決
議案第94号	常陸大宮市職員の再任用に関する条例の一部を改正する条例	総務	可決
議案第95号	常陸大宮市税条例の一部を改正する条例	総務	可決
議案第96号	常陸大宮市税条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例	総務	可決
議案第97号	常陸大宮市ふるさと応援寄附条例の一部を改正する条例	総務	可決
議案第98号	常陸大宮市介護保険条例の一部を改正する条例	文教福祉	可決
議案第99号	常陸大宮市軽費老人ホームの設置及び管理に関する条例を廃止する条例	文教福祉	可決
議案第100号	財産の無償譲渡について（軽費老人ホーム）	文教福祉	可決
議案第101号	常陸大宮市過疎地域自立促進計画について	総務	可決
議案第102号	工事請負変更契約の締結について（大桂大橋）		可決
議案第103号	市道路線の廃止について（1008号線、1224号線、④-377号線）		可決
議案第104号	平成27年度常陸大宮市一般会計補正予算（第3号）	✕ 分割付託	可決
議案第105号	平成27年度常陸大宮市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	文教福祉	可決
議案第106号	平成27年度常陸大宮市公共下水道事業特別会計補正予算（第2号）	経済建設	可決
議案第107号	平成27年度常陸大宮市簡易水道事業特別会計補正予算（第2号）	経済建設	可決
議案第108号	平成27年度常陸大宮市戸別浄化槽整備事業特別会計補正予算（第1号）	経済建設	可決
議案第109号	工事請負契約の締結について（木質バイオマスボイラー 三太の湯）		可決
議案第110号	工事請負契約の締結について（木質バイオマスボイラー 四季彩館）		可決
議案第111号	教育長の任命について		不同意
議案第112号	教育委員会委員の任命について		不同意

✕ 分割付託とは…一つの議案を各所管の常任委員会へ分けて付託すること。

◆賛否の分かれた議案等

議案番号	議案名	議決結果	議員名																			
			黒部博英	小原明彦	大瀧愛一郎	岡崎欣也	三次弘史	坂本繁輝	富山和男	大貫道夫	小森敬太郎	吉川美保	小森敏雄	田沢祐男	川上博	武石寿長	高村和郎	岡崎榮一	淀川茂樹	掛札行雄	秋山信夫	金子卓
議案第90号	常陸大宮市個人番号の利用に関する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
議案第91号	常陸大宮市農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数を定める条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
議案第92号	水道事業の統合に伴う関係条例の整備に関する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	●
議案第93号	常陸大宮市簡易給水施設の設置及び管理に関する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
議案第98号	常陸大宮市介護保険条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
議案第111号	教育長の任命について	不同意	●	○	○	●	○	●	●	●	○	○	●	○	●	●	●	●	●	○	○	●
議案第112号	教育委員会委員の任命について	不同意	●	●	○	○	○	●	●	●	●	○	●	●	●	●	●	●	●	○	○	●
請願第7号	「安全保障関連2法（国際平和支援法、平和安全法制整備法）の廃止を求める意見書」の提出を求める請願	不採択	●	●	●	●	●	●	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○

○：賛成 ●：反対 ♀『-』は議長は採決に加わりません。

♀議案第92号については、地方自治法第244条の2第2項の規定により、条例で定める特に重要な公の施設について、これを廃止し、または長期かつ独占的な利用をさせようとするときは、議会において出席議員の3分の2以上の同意を必要とするため、特別多数議決により議長も採決に加わります。

討論

常陸大宮市農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数を定める条例

♀討論とは…議題になっている案件の「賛成」「反対」について、理由を明確に述べながら賛否を議論すること。

反対

金子 卓 議員

法改悪により、農業委員会制度の根幹である、農業者自らが代表者を選ぶという公選制が廃止され、市長による任命制に変えられ、さらに、農業者からの建議が除外されるなど、農業者の自治が大きく後退させられました。農業委員会は、家族経営を基本にした、多様な農家や生産組織などが展望を持って、生産できる環境を作るために役立つ組織とすべきであるため反対です。

賛成

岡崎 欣也 議員

法改正により、農業委員の公選制は廃止され、定数も減となりますが、地域において活用されていない遊休農地や荒廃農地について、農家の意向を聞いて、より良い活用方法を検討する、農地利用最適化推進委員が設置され、農業委員との連携により、よりきめ細かな農地等の利用の最適化の推進が図られると思われるので賛成です。

採決の結果、賛成多数で可決されました。

総務

◎委員長 ○副委員長

◎小森敬太郎 ○富山 和男
岡崎 榮一 吉川 美保 黒部 博英
淀川 茂樹

Q 消防機械器具置場用地購入価格の積算方法は
A 不動産鑑定士による評価額と民間土地取引額を調査して算出しました。

Q 現在の敷地へ建て替える考えは
A 敷地スペースが狭いことと敷地内の児童公園で遊ぶ子どもたちの危険性の考慮から移転が適切です。

Q 機械器具置場の規模は
A 車両格納スペースと機材備蓄スペースを確保し、詰所として災害出動での団員の疲労緩和ができる規模です。

Q 購入予定地の利活用の考えは
A 消防団詰所とホース乾燥柱および団員駐車場、防火水槽整備を予定し、平常時は、消防団員の駐車スペースは確保し、それ以外を福祉センター職員及び近隣住民への駐車場として貸付け、共用を図りたい。その他、隣接している市民バス車庫の出入庫の通路を設け安全を図っていきます。



建替えを予定している消防団詰所現地踏査

文教福祉

◎大貫 道夫
掛札 行雄
大瀧 愛一郎
○小森 敏雄
高村 和郎
金子 三史
卓 弘史

◎委員長 ○副委員長

Q 無償譲渡する軽費老人ホームの賃借料と指定管理料はいくらか

A 借地料22万2千円、指定管理料1,387万3千円です。

Q この軽費老人ホームの供用開始はいつか、また施設が民間の運営になった場合の固定資産税はかかるのか

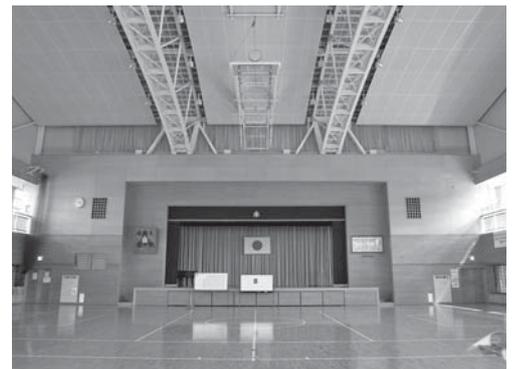
A 当該施設は、平成7年4月5日に供用開始し、税法上非課税です。

Q 健診等通知発送作業委託料の対象者は

A 平成28年度内に、20歳～74歳に該当する女性及び40歳～74歳に該当する男性の2万6千人に発送します。

Q 中学校屋内運動場非構造部材耐震化工事監理委託料の内容とそれに伴う工事の内容は

A 校数は3校で、箇所的には4か所、大宮中学校の武道場及び山方中学校屋内運動場のつり天井、大宮中学校及び明峰中学校のバスケットコート天井の天井です。



山方中学校屋内運動場のつり天井

経済建設

◎委員長 ○副委員長

◎田沢 祐男 ○坂本 繁輝 秋山 信夫
 武石 寿長 川上 博 岡崎 欣也
 小原 明彦

Q 農業委員の人選は

A 農業に関する識見を有し、農地等の利用最適化の推進等に関し、その職務を適切に行うことができる人材で、農業委員の半数は認定農業者が望ましいです。委員には地区割りがあり、大宮地区6人、山方地区3人、美和地区2人、緒川地区2人、御前山地区2人、農協推薦2人、中立1人、一般1人の合計19人となります。農地利用最適化推進委員は大宮地区16人、山方地区10人、美和地区6人、緒川地区7人、御前山地区7人で、46人となります。

Q 一般会計の道の駅関係補正予算で需用費の消耗品と備品購入費との組替え計上について

A 当初は厨房用備品として計上していましたが、購入品目が確定し、消耗品として発注することが妥当と判断したため組替えをするものです。



建築中の道の駅

Q 簡易水道事業特別会計の需用費の修繕料620万円が追加補正であるが、当初での予算措置ができなかったのか

A 前年並みの予算を計上しましたが、11月までに山方45件、美和13件、緒川10件、御前山18件、合計86件の漏水があり、予定より多くの修繕が必要となったため増額をするものです。

平成27年第5回臨時会議決一覧

平成27年11月12日

議案番号	件名	議決結果
議案第89号	工事請負変更契約の締結について（道の駅建築工事）	可決

平成27年第6回臨時会議決一覧

平成27年12月22日

議案番号	件名	議決結果
議案第113号	教育長の任命について（盛金 上久保 洋一氏）	同意
議案第114号	教育委員会委員の任命について（上檜沢 内田 寛氏）	同意

主な内容

一般会計

●ふるさと納税謝礼 2,000万円

寄附者の増加によるものです。



●放課後児童健全育成事業費委託料 275万5千円

積算方式を含めた単価等の改正によるものです。

●生活保護費 4,200万円

生活扶助費・高齢者の医療扶助費・介護扶助費等の増加によるものです。

●経営所得安定対策直接支払推進事業補助金 164万8千円

●消防機械器具置場用地購入費 2,805万6千円

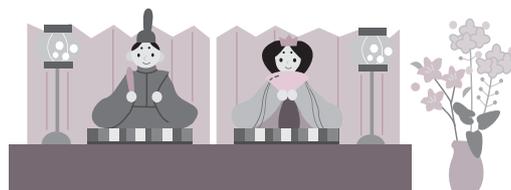
●小中学校屋内運動場非構造部材耐震化工事 1億2,197万円

非構造部材の改修及び落下防止の対策を講じるものです。

補正 予算

平成27年度補正予算

会計名	補正額
一般会計（第3号）	3億500万円
国民健康保険特別会計（第3号） 事業勘定	3,786万円
公共下水道事業特別会計（第2号）	210万円
簡易水道事業特別会計（第2号）	855万円
戸別浄化槽整備事業特別会計 （第1号）	48万円



あなたが出された 請願・陳情は！

請願

番号	件名	提出者	紹介議員	付託委員会	結果
4号	「青少年健全育成基本法の制定」を 求める意見書提出に関する請願	日本の青少年の健全育成を推 進する会 代表 木本 信男	川上 博	文教福祉	継続 審査
6号	所得税法第56条廃止を求める意見書 採択に関する請願書	茨城県商工団体連合会婦人部 協議会 会長 岡田 志乃婦	金子 卓	総務	継続 審査
7号	「安全保障関連2法（国際平和支援法、 平和安全法制整備法）の廃止を求める 意見書」の提出を求める請願	新日本婦人の会常陸大宮支部 支部長 切石 トシコ	金子 卓	総務	不採択

一般質問

市政を問う

今回7人の議員が登壇し、
さまざまな視点から市政を問いました。

大瀧愛一郎 議員 P10

◇林業振興について ほか

小原 明彦 議員 P11

◇小場地内林野火災の経過について
◇KENPOKU ART2016について ほか

金子 卓 議員 P12

◇道の駅整備事業について
◇農業問題について ほか

川上 博 議員 P13

◇御前山総合支所について

吉川 美保 議員 P14

◇関東・東北豪雨災害職員派遣から学ぶこと
◇マタニティサポート事業について ほか

富山 和男 議員 P15

◇行政改革について
◇子育て・教育について ほか

大貫 道夫 議員 P16

◇教育行政について ほか

◆一般質問の掲載記事は、発言議員本人からの寄稿によるものです。

一般質問とは

定例議会において、各議員が住民の代表として、市の行政全般にわたり市当局の考え方や疑問をたずねることです。

単に疑問をはらし、事実関係を明らかにするだけでなく、現行政策の見直しや新規政策を提言する議員の重要な活動です。

大瀧愛一郎

議員



公共施設にもっと市産材を

経済建設部長／需要拡大を推進する

森林原野面積が6割をしめる常陸大宮市の林業は、長年にわたり木材価格低迷の影響をうけています。市は「公共建築物の木造化・木質化などの推進に関わる指針」を策定していますが、その実績について伺います。

当市では、現在建設中の道の駅、大宮二中のいずれも、残念ながら木造ではありません。今後、木造で公共施設を建設する予定はありますか。

経済建設部長

現在のところありません。

平成22年度から26年度までの期間に木造化に取り組んだ公共施設は、大宮中学校武道場、美和幼稚園、山方消防団消防器具置場、御前山ダム公園管理施設、木質バイオマスチップ製造施設の5か所です。うち市産材を利用したのは大宮中学校武道場

です。柱、天井、壁の材料として使用しました。

木質チップ製造施設の稼働力アップを

経済建設部長／調査研究を推進する

今年度よりスタートした木質チップ製造施設の建設費と業務委託費、及び稼働状況について教えてください。

経済建設部長

施設建設費と機械購入

費で合計約1億1700万円ですが、県補助金等の特定財源を活用しています。また、常陸大宮市森林組合への業務委託費は年間648万円です。一方、稼働率は月10日程度、加工したチップはほぼ毎日、美和ささの湯に運搬されています。

林地残材の活用は地域雇用の促進、森林整備推進につながります。

チップ製造能力には大幅な余裕があります。施設を最大限活用するための方針について伺います。

経済建設部長

市内3か所の温泉施設

への木質チップ燃料の供給を基本としながら、木質バイオマス発電事業を展開する民間企業などの新たな供給先についても、今後調査研究を進めていきます。

その他の質問

- ・企業誘致について
- ・起業家支援について
- ・郷土学習について



チップ製造機と木質チップ

ライフジャケットの配備について

消防長／

導入について
検討していきます

想定外の大災害にライフジャケットの配備は必須と考えます。まず河川を抱える消防団からライフジャケットの配備を進めてはどうか伺います。

消防長

河川の範囲を包含する

分団にはライフジャケットの配備は水災害活動時の安全確保に有効であり、県の補助金を活用しながら導入について検討していきます。

小原 明彦

議員



KENPOKU ART2016 については

企画政策課長／
地域活性化につながるよう
取り組んでいきます

道の駅との多角的な連携の取り組みも重要であり相乗効果は絶大と考えます。コラボ企画やモニユメントのようなものを取り入れることで誘客につなげることはどうか伺います。

企画政策課長

地域活性化
につなげる

絶好の機会と捉えて市の魅力ある情報の発信や特産品等の販売など積極的に行っていきたくと考えています。また、道の駅において芸術祭関連グッズの販売や作品の展示などについて県と調整しています。

高齢者支援制度 については

保健福祉部長／
近隣市町村の状況も考慮
しながら検討していきます

超高齢化社会は加速度的に進み、かなりの方が介護保険受領委任払い制度を必

要とされていると思えます。福祉用具や住宅の改修という名の支えが必要な方、また、その家族の支えにもなる、この制度の導入について伺います。

保健福祉部長

一時的に全額負担する

ことが困難な利用者がいることも考えられますので、事業者の理解が得られるよう努めるとともに、限度額の管理についても可能かどうか検討していきます。

本市においてもシルバーリハビリ体操教室や温泉利用の優待料金等、高齢者向けの取り組みが多数あります。これをわかりやすくインパクトのある周知を図って頂くことは健康長寿の促進にも、医療費の抑制にも

なります。更に本市の魅力のPRにもつながる高齢者向けリーフレットの発行、コンビニエンスストアへの設置はどうか伺います。

保健福祉部長

今後、市独自の新たな

介護予防・生活支援サービス事業の周知が必要になることから、わかりやすいリーフレットの発行を制度の広報の時期に合わせて検討していきます。



シルバーリハビリ体操教室

その他の質問

・高齢者支援について

「道の駅」収支計画の基本的考え方と決意

経済建設部長／市の収支計画を
しっかり引き継いでいきます



完成間近の「道の駅常陸大宮」

金子 卓
議員



国道118号を通りますとだんだんできあがってくる「道の駅」に期待の声を聞かれるとともに、経営は大丈夫なのだろうか、市政に負担をかけるものにならないだろうかなど、不安の声も聞かれます。これが市民の正直な気持ちではないでしょうか。

本に見直しを図る」としてありますが、この「基本」の考え方は維持するのでしょうか。加えて、「収支計画」では初年度を赤字としていますが、市民が求めているのは初年度からの黒字です。このことも含めて決意をお聞かせください。

平成27年2月の「収支計画」では「指定管理業務委託料」については、3年目以降の経営状況を踏まえ、運営収益で賄える分の経費を減額していくことを基

経済建設部長

管理実績の検証、ある

いは指定管理料の再計算を早期におこなう必要があることから、3年の指定管理期間を設定しました。収支計画では、3年目以降の経営状況を踏まえた中で、運営利益で賄える分の経費を減額していく方針としています。この基本的な考え方は、運営会社にはしっかり引き継いでいきます。今後、指定管理料の見直しを視野にいれながら、また当然であります。オープン初年度から黒字経営をしていく、そういう強い決意を持って取り組んでいきたいと考えています。

同様の質問を市長に伺います。

市長

平成28年度はオープンしてから丸々1年運営・経営ができて

るので、当然年間収支の黒字を目指してがんばっていきます。

※ TPPに関するアンケートへの市長回答

市長／「どちらかという賛成」と回答しました

共同通信社が実施した「TPPに関する全国市長アンケート」への市長の回答についてお聞かせください。

市長

TPPが大筋合意したことに対して

「どちらかという賛成」という回答をしました。その理由に関する設問では、「貿易自由化は世界の潮流であ

り、日本が積極的に関与すべきだ」という回答を選択しています。ただ、農林水産業を含む一定の分野においては、多くの品目の関税が低減、あるいは撤廃される見込みでありますので、これらへの対応をしっかりとやっていきたいと考えています。

TPP…環太平洋パートナーシップ協定

その他の質問

- ・水道事業について
- ・公の施設の利用について

川上 博
議員



御前山総合支所 庁舎の耐震化に ついて

御前山総合支所長／地域
住民の強い要望を認識

住民の直接参加の要望をどのように評価し今後の対応についておたずねします。

御前山総合支所長

御前山総合支所の耐震補強工事に関する陳情書は地域住民の強い要望と受け止めています。御前山総合支所庁舎については、将来の総合支所体制をふまえた年度策定の公共施設等総合管理計画や平成29年度から策定する個別計画のなかで今後の対応が決定されるものと考えます。

耐震化工事に関する 国県の補助は

御前山総合支所長／
災害対策の拠点となれば該当

震災後、耐震化工事の費用として、国県の補助は受けられなかったのか、また今後の見通しについて。

御前山総合支所長

現行制度での起債の中に「緊急防災・減災事業」があり、災害時に災害対策の拠点となる公共施設・公用施設の耐震化であれば該当になります。（償還金の70%が交付税措置）

支所庁舎耐震化 補強工事と解体 撤去の費用は

御前山総合支所長／資材
の高騰により増額も予想

建物の耐震化工事費と解体するときの解体撤去費用2つについておたずねします。

御前山総合支所長

耐震補強工事は約1億6千万円、解体撤去費用は約8千400万円です。あくまで工事費単価であり、この金額は当時の物価水準でその後の人件費や資材の高騰により増額が予想されます。

二つの課が別の建 物に分散されて いることについて

御前山総合支所長／
来庁された窓口で対応

御前山総合支所の行政窓口が、市民福祉課は御前山

保健福祉センターに、経済建設課が御前山市民センターにそれぞれ分散されています。住民意識には違和感を持ち不便を感じています。このことは、他の議員からも指摘されています。このままの形態で定着するとは考えにくいし、このことをいかに認識されているかお尋ねします。

御前山総合支所長

今年4月から御前山総合支所の2つの課が別の建物に分散され、当初は住民の方に多少の戸惑いをお掛けしましたが、住民サービスの低下を招かないよう職員の間で積極的な対応により解消に努めていきます。



閉鎖している御前山総合支所

9月の常総市の 水害から学ぶことは

市民部長／河川氾濫を想定し
地域防災計画の修正にも取り組む

吉川 美保

議員



害発生が予想される場合には警戒体制会議を設置します。

近年、気象変動の影響により大規模水害が発生する可能性が高まっています。

更なる災害対応業務の効率化を図る上で河川氾濫や避難勧告等に着目した「タイムライン」の導入に向けて研究・検討していきます。

移動型赤ちゃんの駅の導入を

保健福祉部長／導入を検討

イベント等の会場や災害の避難所への設置検討は。

を開設し好評を得たところ

保健福祉部長

本市も今年
のやまがた
宿芋煮会で、乳幼児を連れ
てイベント等に参加した際
の授乳やおむつ替えのため
に、赤ちゃんの駅の出張所

移動型の赤ちゃんの駅の
テントは、県内いくつかの
自治体がイベント等の開催
時に貸し出しを実施してい
ます。このようなことから、
導入について検討していき
たいと考えています。

ICT[※]を 活用した教育の 目指すものは

教育部長／
学習意欲・思考力・
判断力等の向上を図る

ICT活用教育として今
年度からのフューチャース
クール推進事業の目指すも
のは。

教育部長

普通教室で
ICTを活
用できる環境を整備し、児
童・生徒の主体性と協働学
習の推進を目的としていま
す。授業では、これまでの
紙媒体での発表等と違って
タブレット端末の使用によ
り瞬時に集約ができ、意見



タブレット端末を使った授業

交換がしやすい環境が得られます。

また、ICTの活用により、教員と児童・生徒間のコミュニケーション、また児童・生徒同士の学習内容の共有等が容易に行われるようになります。それらの手段の幅も広がり、学習意欲、思考力、判断力などの向上に役立つものと考えます。



ICT：情報通信技術

市民部長

気象情報を
注視して被

災害教訓を共有し、想定される災害を警戒して予め地域の防災機関が、行動時刻・役割を細部にわたって想定した「タイムライン」の研究・検討を。

その他の質問

・創生総合戦略について

指定管理者制度の新たな導入は

総務部長／新規導入は慎重に検討

保育所などを新たな指定管理者制度に導入していく考えはないか伺います。

総務部長

御前山ダム公園は平成

28年度から指定管理者制度を導入する予定です。保育所は検討に至っていません。直営管理としている公の施設は、各施設の性質等を踏まえ、慎重に検討していきます。

富山 和男

議員



再指定時、指定管理料の検討は

総務部長／経費節減を図る観点から、算出

指定管理者の再指定時、指定管理料は検討するのですか。

総務部長

更新時の指定管理料は

制度の目的のひとつである経費節減を図る観点から過去の収支実績を踏まえ、今後の収入見込み額と支出見込み額を算定し、その差し引きによる必要経費を指定申請時の指定管理料の上限額として算出しています。なお、査定には、光熱水費等の物価変動や業務内容の見直しによる経費の増減

などを反映し、指定管理者の経費節減等の経営努力実績も考慮しています。

ICT(情報通信技術)を活用したオンライン塾は

教育部長／ICT技術を活用し教育環境をさらに発展

子育て教育の中でICT(情報通信技術)を活用した、いわゆるオンライン塾について伺います。

教育部長

ICT技術はさまざま

な分野で活用され、学校の授業での活用、あるいは、インターネット回線でのテレビ電話機能を利用したオンライン塾など効率的な学習支援、地域間格差をなくした学習機会の提供などを可能としています。本市においても、ICTを活用したフューチャースクール推進事業として、デスクトップパソコンを持ち運びの自由なタブレット型パソコンに変更しながら順次導入することにより、授業支援ソフト等を利用し、グループ間の交流学習が可能とな

り、児童・生徒同士による意見交換・発表により、お互いを高め合うなど、生徒・児童が考える機会を増やすことで思考を深める学習が期待されています。今後はこの環境を十分に活用して教育環境をさらに発展させていきたいと考えています。



おはよう声かけ運動シールの木(村田小学校)

その他の質問

・マイナンバー制度について

大貫 道夫

議員



教育行政のいま、そしてこれから

教育長／独自の新たな施策を検討も

2060年に2万2千200人との市の人口予測が出ましたので、教育面からの少子化の現状と今後の方向性について伺います。

教育部長

少子化については、全国的な問題であり、茨城県内では、平成21年度から27年度までの7年間で、21市町において、小中学校117校が47校に統合され、66校の減となっています。

当市においても、本市の義務教育施設等の適正な配置と施設整備を計画的に進めるための基本的な考え方

についての答申を受け、実施計画を策定し、この計画に基づき小学校19校が11校に、中学校が7校から5校になり、生徒児童におきましても平成20年度と平成27年度で比較すると、小学校は、464名の減、率では18・9%の減少、中学校は、182名の減、率では14・1%の減となっています。今後も少子化の影響により児童生徒数が減少することが予想され、さらなる学校の再編等の必要性が出てくることを危惧しています。

世代間格差や貧困の連鎖が生じないよう、教育、育休退園、児童扶養手当の2人目、3人目の手当増を求め、今後の教育行政の方向性について伺います。

教育長

国でも、今後の教育行政の方向性を検討しております。文部科学省は、次期学習指導要領の策定に着手、中央教育審議会に諮問し、諮問を受けた中央教育審議会は、これからの時代をグローバル化や情報化等の変化が加速的になる中で将来の予測がますます難し

その他の質問

- ・平成28年度予算編成について
- ・社会インフラ（道路行政を中心に）の現状と展望について

い時代、また社会的変化の影響が身近な生活を含め社会のあらゆる領域に及ぶ時代と捉え、社会に開かれた教育課程をとの方向で議論を重ねています。また、地方分権の流れもあり、従来の枠を超えて、地方公共団体の独自性により、新たな種類の学校、学級編成基準も地教委の判断に委ねるなど、弾力化が認められてくるようになってきています。

市の教育行政の方向性を考えると、地方教育審議会の議論の核となっている「社会に開かれた」、このような文言に着目する必要があると思います。つまり、加速度的なグローバル化や情報化に対応できるための英語教育やICT教育の充実、さらには地域と一体となつ

たコミュニティースクールの導入など、教育行政や学校に要請されることになってくるのではないかと思います。

また、教育の質的向上を図るためには、常陸大宮市の実態に沿った、独自の新たな施策を検討する必要性も出てくるのではないかと思います。

行政と学校が連携して確固たる理念のもとに、特化した教育施策を講じることにも考えていかなければならないと思います。



北海道苫小牧市

議会改革の取組みについて

平成10年より議会改革検討特別委員会を設置し、以後、名称は変更し、議会改革検討会としているが、議会広報の発行、議員定数、質問を二問一答方式に決定した。現在は、議会の災害時対応マニュアルの作成、議会フェイスタブの開設、議会のICT化の推進や予算決算委員会の日程のあり方について検討している。

北海道登別市

予算決算審査及び議会改革の取組みについて

予算・決算委員会を常任委員会化している。市長に出席を求める。決算審査は、第3回定例会に閉会中審査を申し入れ、閉会中に審査し、第4回定例会で報告する。質問通告制をとっており、事前に会派内で調整する。質問は、時間制をとっているが、質問回数の制限はない。

議会フォーラム（意見交換会）については、平成19年より市内3～4地区で実施していたが、現在は、参加者の減数もあり1地区で1日限りで実施している。

議会の情報化に早期から取組み、全議員へパソコン貸与することにより議案書等の各資料の電子化や質問時のモニター活用を行っている。

研修を終えて

両市議会とも会派制をとっていて、当市議会との相違点が多数あり、今後の議会運営の参考となる点を検証し、より良い議会とするため、議会改革を進めていかなければならない。



登別市での研修

行政視察

広報広聴常任委員会

平成27年11月10日～11日

広報紙のさらなる進化を

広報全国コンクール

最優秀賞 議会広報に学ぶ

山形県東置賜郡川西町

わかりやすく、読みやすい議会だよりを目指し、文章、写真にアドバタイザー制を採用し、見出しや写真に工夫を凝らし、町民と一緒に作る広報に取り組んでいます。

研修を終えて

川西町議会から当市の議会広報に対して色々とアドバイスをもらいました。今後の発行に取り入れ、日々進化して市民に読みやすく、わかりやすい、広報紙のさらなる充実に向け、努力を重ねていきます。



川西町での研修



第29回町議会広報コンクールにおいて最優秀賞に輝いた議会だより

研修報告

茨城県市議会議長会議員研修会

期 日 .. 平成27年11月5日～6日
場 所 .. ホテルテラスザスクエア日立
演 題 .. 「地方創生時代の議会、議員の役割」
講 師 .. 北川 正恭氏

(早稲田大学マニフエスト研究所顧問)
出席者 .. 秋山 信夫、高村 和郎、淀川 茂樹、
川上 博、岡崎 欣也

市町村議会議員セミナー

期 日 .. 平成27年10月26日～27日
場 所 .. 市町村職員中央研修所（千葉県）
演 題 .. 「日本の火山活動と防災」ほか
講 師 .. 静岡大学防災総合センター教授・
副センター長、教育学部教授

出席者 .. 岡崎 榮一、田沢 祐男、小森 敏雄、
小山 真人氏 ほか
吉川 美保、大貫 道夫

平成27年 本会議・各委員会の議員出欠状況

平成27年1月から平成27年12月までの間に開催された、本会議（定例会・臨時会）・常任委員会等（総務・文教福祉・経済建設・広報広聴常任委員会及び議会運営委員会）・特別委員会（予算・決算・行財政改革調査特別委員会）の議員の出欠状況（回数）をお知らせします。

議員名（議席番号順）	①本会議		❖②常任委員会等		❖③特別委員会	
	出席	欠席	出席	欠席	出席	欠席
黒 部 博 英	26	0	25	0	26	0
小 原 明 彦	26	0	23	0	22	0
大 瀧 愛一郎	26	0	11	0	26	0
岡 崎 欣 也	26	0	9	0	22	0
三 次 弘 史	26	0	11	0	22	0
坂 本 繁 輝	26	0	9	0	22	0
富 山 和 男	26	0	11	0	26	0
大 貫 道 夫	26	0	47	0	26	0
小 森 敬太郎	26	0	47	0	26	0
吉 川 美 保	26	0	11	0	26	0
小 森 敏 雄	26	0	47	0	22	0
田 沢 祐 男	26	0	44	1	22	0
川 上 博	26	0	9	0	35	0
武 石 寿 長	26	0	31	0	22	0
高 村 和 郎	26	0	47	0	21	1
岡 崎 榮 一	26	0	11	0	25	1
淀 川 茂 樹	26	0	32	1	❖ ³⁾ 21	0
掛 札 行 雄	26	0	33	0	22	0
秋 山 信 夫	26	0	30	0	❖ ²⁾ -	-
金 子 卓	26	0	11	0	26	0

- ❖ 1) ②と③の回数については、各議員の特別委員会、常任委員会及び議会運営委員会への委員就任状況により、委員会の開催日が異なるため、出席回数が異なります。
❖ 2) 特別委員会については、すべて秋山信夫議長は審査に加わりません。
❖ 3) 特別委員会（決算）には、議選監査委員である、淀川茂樹議員は審査に加わりません。

山方小5年生25名が議会を見学しました

平成27年11月10日



議場では、傍聴席や議員席に着席し、市議会の仕組み等についての説明に熱心に耳を傾けました。

県立常陸大宮高2年生24名が 市議会定例会を傍聴しました



定例会一般質問を傍聴

平成27年12月14日

選挙権年齢を18歳以上に引き下げる改正公職選挙法が適用されるのを前に、政治や選挙への関心を高めることが狙いで実施されました。

《傍聴しての感想》 ※一部抜粋

高校生にもわかりやすくお話してくれた部分もあったんですが、まだイマイチ話の内容が理解しきれなかった部分がありました。来年から選挙権などのこともあるので、これからは、選挙権のことについて今までより、考えていきたいと思いました。

議会での決め事や報告の受け答えなどを見学して、議会の役割やどのように事が進んでいくのかを理解することができました。また、それぞれの人にも役割があり、返答が返る度に人が話していくのは、とても順序良く成り立っていると思いました。このことを見ているうちに、自分もそれに参加しなくなってきました。

このような会議があって常陸大宮市がより良い場所になっていくんだなと思いました。なので、私達市民が意見することが、とても大事なのかなと思いました。



市の魅力を創造・体感・発信する 道の駅をめざして



『道の駅常陸大宮（愛称：かわプラザ）』は、平成28年1月27日に、
国土交通省の重点「道の駅」に選定されました!!
現在、3月25日のオープンに向け、内装工事、外構工事等が進められています。

第1回定例会会期日程（予定）

月日	曜	会 議	事 項
2月26日	金	本会議	開会、議案説明
29日	月	休会	議案調査
3月 1日	火	休会	議案調査
2日	水	本会議	議案質疑
3日	木	常任委員会	
4日	金	常任委員会	
7日	月	常任委員会	
8日	火	本会議	補正予算(委員会審査報告、 討論、採決)
9日	水	予算審査特別委員会	
10日	木	休会	
11日	金	予算審査特別委員会	
14日	月	予算審査特別委員会	
15日	火	予算審査特別委員会	
16日	水	本会議	一般質問
17日	木	本会議	一般質問
18日	金	休会	議案調査
22日	火	本会議	委員会審査報告、質疑、 討論、採決、閉会

※都合により日程を変更する場合があります。

発行責任者 常陸大宮市議会議長
編集 広報広聴常任委員会
〒319-2292
茨城県常陸大宮市中富町3135-6
TEL 0295-52-1111(代) 内線413
0295-53-0393(直)
FAX 0295-52-2186
E-mail gikai@city.hitachiomiya.lg.jp
URL <http://www.city.hitachiomiya.lg.jp/>
市議会広報は、ホームページでもご覧になれます。

議会を傍聴してみませんか？

傍聴券は、会議の当日に傍聴受付（4階議会事務局）において、先着順により交付します。

傍聴人の定員は30人です。定員を超えた場合は、4階傍聴ロビーのモニターでご覧いただけます。（第4回定例会の傍聴者は延46人でした。）



マスコットキャラクター
ひたまる

お詫びと訂正

議会広報第44号11ページ「あなたが出された請願・陳情は！」のみなし不採択についての説明に誤りがありました。

お詫びして訂正します。 〈誤〉 陳情（陳情第2号）
〈正〉 請願（請願第3号）

今年^{今年}は暖冬傾向で、正月に寒^寒紅梅^{紅梅}、臘梅^{臘梅}等が満開になりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。昨年12月の第4回定例議会の議会広報を編集するため委員が暮れから新年にかけて原稿の編集・構成・写真の準備等、皆様に読みやすい記事にするため懸命に頑張りました。本市の魅力や情報を一元的に取り扱い発信する、シテイセー^{シテイセー}ルスを行う場として「休憩施設」「情報発信施設」「地域連携施設」さらには防災拠点の役割を持つ道の駅が、3月25日にオープンします。皆様のご来場をお待ちしております。

委員 田沢 祐男

編集後記

